

# 令和6年度「過疎地域等における集落の状況に関する現況把握調査」結果の概要

## 【鹿児島県分】

令和7年9月

### 1 令和6年度調査結果

(R6. 4. 1時点)

ブロック	全集落数	65歳以上が人口の50%以上を占める集落数		集落機能の維持が困難な集落数		集落の無人化可能性別 集落数			
		集落数	割合(%)	集落数	割合(%)	10年以内に無人化		いずれ無人化	
						集落数	割合(%)	集落数	割合(%)
鹿児島	371	143	38.5%	2	0.5%	0	0.0%	7	1.9%
南薩	747	338	45.2%	39	5.2%	6	0.8%	44	5.9%
北薩	556	247	44.4%	46	8.3%	2	0.4%	43	7.7%
始良・伊佐	642	329	51.2%	20	3.1%	1	0.2%	35	5.5%
大隅	1,753	895	51.1%	43	2.5%	20	1.1%	107	6.1%
熊毛	238	85	35.7%	13	5.5%	0	0.0%	12	5.0%
大島	322	119	37.0%	28	8.7%	1	0.3%	16	5.0%
県計	4,629	2,156	46.6%	191	4.1%	30	0.6%	264	5.7%

### 2 令和元年度調査結果

(H31. 4. 1時点)

ブロック	全集落数	65歳以上が人口の50%以上を占める集落数		集落機能の維持が困難な集落数		集落の無人化可能性別 集落数			
		集落数	割合(%)	集落数	割合(%)	10年以内に無人化		いずれ無人化	
						集落数	割合(%)	集落数	割合(%)
鹿児島	379	103	27.2%	3	0.8%	1	0.3%	7	1.8%
南薩	770	277	36.0%	55	7.1%	13	1.7%	48	6.2%
北薩	530	181	34.2%	43	8.1%	2	0.4%	24	4.5%
始良・伊佐	664	265	39.9%	25	3.8%	3	0.5%	39	5.9%
大隅	1,780	721	40.5%	19	1.1%	2	0.1%	46	2.6%
熊毛	239	70	29.3%	21	8.8%	0	0.0%	19	7.9%
大島	323	90	27.9%	26	8.0%	7	2.2%	9	2.8%
県計	4,685	1,707	36.4%	192	4.1%	28	0.6%	192	4.1%



### 3 比較増減(1-2)

ブロック	全集落数	65歳以上が人口の50%以上を占める集落数		集落機能の維持が困難な集落数		集落の無人化可能性別 集落数			
		集落数	増減	集落数	増減	10年以内に無人化		いずれ無人化	
						集落数	増減	集落数	増減
鹿児島	▲ 8	40	11.3	▲ 1	▲ 0.3	▲ 1	▲ 0.3	0	0.1
南薩	▲ 23	61	9.2	▲ 16	▲ 1.9	▲ 7	▲ 0.9	▲ 4	▲ 0.3
北薩	26	66	10.2	3	0.2	0	▲ 0.0	19	3.2
始良・伊佐	▲ 22	64	11.3	▲ 5	▲ 0.7	▲ 2	▲ 0.3	▲ 4	▲ 0.4
大隅	▲ 27	174	10.6	24	1.4	18	1.0	61	3.5
熊毛	▲ 1	15	6.4	▲ 8	▲ 3.3	0	0.0	▲ 7	▲ 2.9
大島	▲ 1	29	9.1	2	0.7	▲ 6	▲ 1.9	7	2.2
県計	▲ 56	449	10.2	▲ 1	0.0	2	0.0	72	1.6

※1 「過疎地域等」とは次のいずれかに該当する市町村

- ・ 過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法（令和3年法律第19号）に基づく過疎地域
- ・ 山村振興法（昭和40年法律第64号）に基づく振興山村を有する市町村
- ・ 離島振興法（昭和28年法律第72号）に基づく離島振興対策実施地域を有する市町村
- ・ 半島振興法（昭和60年法律第63号）に基づく半島振興対策実施地域を有する市町村
- ・ 豪雪地帯対策特別措置法（昭和37年法律第73号）に基づく特別豪雪地帯を有する市町村

※2 「集落」とは一定の土地に数戸以上の社会的まとまりが形成された住民生活の基本的な地域単位であり、市町村行政において扱う行政区の基本単位として市町村が判断したもの。